

2月 モニターレポート		担当出張所	枚方出張所
担当区間	淀川中流左岸 枚方大橋～大阪府京都府境界(京阪橋本駅付近)(左岸25.7k～34.6k)		
モニター実施日時	令和 3年 2月 23日(火) 15:40 時頃～ 17:00時頃		
天 候	曇り時々晴れ		
<p>(見出し)</p> <p>今回は旧国道の第二名神橋脚工事をしているあたりから河川敷に出て、北河内サイクルロードをくずはゴルフ場に沿って京都方面にモニターしました。</p> <p>主にゴミの投棄、河川敷周囲の自然環境の変化、第二名神の工事の状況などについて報告します。</p>			
<p>(内容)</p> <p><樋之上北交差点から河川敷に出て、淀川上流約31.5km地点くずはゴルフ場外周に向かう分岐あたり></p> <ul style="list-style-type: none"> ・きれいに刈られた草もすっかり枯れて、茶色一色の景色になっていました。 ・風が冷たく寒い日にも関わらず、サイクリングの自転車がたくさん走っていました。 ・雑草がなくなると点在するゴミが非常に目立ちました。投げ捨てているのか、風で飛んできているのでしょうか。ここだけでなく、区間全体でゴミがとてもたくさん捨てられておりました。河川敷利用者のポイ捨てではなくあきらかに不法投棄とみられる大型ゴミも多数ありました。 			
 			
  			

- ・工事用車両走行中の看板がこのあたりから目立ち始めました。ゴルフ場外周に向かう道への橋の耐震工事をしております。このように定期的きちんとメンテナンスをされているからこそ、利用者が安全で快適に利用できるのですね。
 - ・橋手前の車止めに、自転車利用者への注意喚起の看板が取り付けられておりました。大変重要なことが書いてありますが、看板が小さいため字が細かく文も多いので、なかなかちゃんと見る人も少ないのではないかと思います。
- 利用者の目線の高さで、大きめではっきりと見てわかるような看板に工夫できないかなあと感じました。



<くずはゴルフ場に向かう外周の急カーブ>

- ・ほぼ90度のカーブになっている箇所があります。このあたりを調査していると、すごいスピードで大きく膨らんでカーブしてくるロードバイク数台に遭遇しました。

大阪方面に向かって淀川上流側からこのカーブまでは長い直線なので、京都川から淀川下流方面に向かって走ってくる自転車は減速せずかなりのスピードが出ているものもあるようです。カーブ手前でのんびり調査しているといきなり目の前にブユンと自転車が現れびっくりしました。

(画像に写っている自転車の方は安全走行されておりました)



- ・菜の花がちらほら咲いていました。枯れ草ばかりの中にも春の訪れを感じさせます。
- ・人の背丈の倍ほどの葦。ずっとススキだと思っていましたが、淀川の葦ですね。
- ・このあたりもポイ捨てが目立ちました。空き缶・ペットボトルや食べ物のパッケージが多かったです。



<淀川上流32km地点付近>

- ・向かって左手の河川側に、工事車両と盛られた土が見えてきました。大掛かりな工事があるなあとと思ったら、新名神の橋の工事現場でした。
- ・旧国道側から高速道路の橋脚がだいぶ出来上がっております。一番手前の足場・骨組み状態の橋脚は、近くで見たらまるでマンションの建設現場のようでした。このように実際に作られていく過程は滅多に見ることができないので、大変貴重なものを見れたと思います。
- ・河川敷周辺は重機や工事車両が入るため、大変広範囲に伐採・埋め立てがされており、以前の河川敷とは全く別物になっておりました。それは少し寂しく感じました。
- ・河川側の方も多くのフレコンバッグで埋め立てられておりました。高速道路の橋を作るというのがいかに大掛かりな工事が伺い知れます。





- ・橋脚の工事は今年の8月までらしいです。こんな大掛かりなものをあと数ヶ月で本当に完成するのでしょうか?! すごいです。
- ・サイクルロードの道路脇に大量の発電機でしょうか。作業員の方々用のプレハブも建てられておりました。
- ・高速道路の橋自体の完成はあと3年以上かかるようです。



- ・京都方面側からみた工事現場。このあたりの景色は全く変わりました。看板には完成予想図が描かれており、橋の下の河川敷は緑でいっぱいになっておりますが、元の河川敷の自然豊かな景色ではないことや、頭の上に大きな道路（橋）がかかりスコーンと広々見晴らせた空の風景が変わってしまうことには少し寂しくも感じます。

便利になるには何かを失わなくてはならないのでしょうかね。



<淀川上流32.5km~34km地点付近>

- ・道の両側に生い茂っていた葛などの植物が枯れ果てて、非常に見晴らしが良くなっていました。
- ・枯れ草ばかりの中に野バラ？が新芽を付けておりました。
- ・ナンキンハゼの実が路面に落ちており、ヒヨドリたちが群がっておりましたが、残念ながらカメラを構えながら近寄ると逃げてしまいました。
- ・夏にモニターしたときと違って植物がほぼ枯れておりましたので昆虫などの生き物は全く見かけませんでした。ヒヨドリやムクドリ、キジバト、モズなどの野鳥を多く見かけました。
- ・道路脇に犬の糞がありました。もしかしたらタヌキなどの野生生物の可能性もあるのでしょうか？イタチの分には大きすぎる糞でした。写真は自粛します。



- ・ 進入禁止の看板が非常に見にくくなっていました。
- ・ ゴミが散乱している場所が有り、横に市民ボランティアの方が集めたゴミを置く場所の旨を書いた看板がありました。ボランティアの方々が集めてくださったゴミ置き場というよりここに無造作に投げ捨てられているような状態で、河川利用者や不法投棄の体のいいゴミ捨て場にされているのではないかとおもうくらいでした。



- ・ ゴルフ禁止の看板がありました。
- ・ 河川方面に踏み固められた道があり、行ってみると葦の中にちいさなスペースが作られていて、自転車がおいてありました。また、花火のパックやいろんなゴミが散らばっていました。
- ・ ゴルフ場側にフェンスがある場所とない場所があります。



- ・ 夏にモニターした際は、生い茂った葛などの植物と青々とした木々で緑いっぱい場所でしたが、今は全く別の場所のようです。
- ・ 鉄塔も木の枝と葛に埋もれて見えませんでした、今は鉄塔の真下まで見えます。



- ・夏場周囲に生い茂っていた雑草が見事に枯れているので河川がよく見えました。
- ・川面方面への獣道？夏場にモニターした際に「魚類調査」と看板がでていた場所だと思います。
- ・今回モニターした区間通して、このようにマスクが捨てられているのを多数見かけました。



- ・今月の報告は以上になります。

(意見・感想・処置等)

2月のモニター報告ありがとうございました。

雑草がなくなるとやはりゴミが目立ちますよね。

河川内のゴミについては河川敷利用者のポイ捨てではないものの中には洪水の際に流れ着いたものもあります。

河川の特性で洪水と一緒に上流のゴミまでが流れ出し、海まで流れていくものもあれば途中の河川敷に流れ着くものもあります。

また、川が蛇行しているため場所によりゴミが流れ着きやすい場所があり、枚方出張所の管内は洪水により流れてきたゴミが流れ着きやすい傾向にあり、これまでの大きな洪水の後には右岸側と比較すると明らかな差が生じていました。

ロードバイクの方達にはマナーを守って走っていただきたいと思っております。

そのためにすこしでも認識しやすく判りやすい看板等の工夫をしております。

新名神淀川橋の工事、国家的なプロジェクトです。

河川内の橋梁下部工工事については出水期間中は工事が出来ないという制限あり、どうしても完成まで長期間を要します。

淀川橋も完成して開通したならば時間とともに周囲となじみ、やがてはエッフェル塔や京都タワーのように周囲と調和して淀川の風景の一部となる日がくるのでしょうか。

それでは3月のレポートをお待ちしております。

